

## 鹿島灘における海洋性哺乳類のストランディングと地震との関係 Correlation between strandings of marine mammals at the Kashima-Nada beach and earthquakes

織原 義明<sup>1\*</sup>; 野田 洋一<sup>2</sup>; 長尾 年恭<sup>3</sup>

ORIHARA, Yoshiaki<sup>1\*</sup>; NODA, Yoichi<sup>2</sup>; NAGAO, Toshiyasu<sup>3</sup>

<sup>1</sup> 東京学芸大学教育学部物理学科, <sup>2</sup> 有限会社テラテクニカ, <sup>3</sup> 東海大学地震予知研究センター

<sup>1</sup>Dpt. of Phys., Tokyo Gakugei Univ., <sup>2</sup>Tierra Tecnica Ltd., <sup>3</sup>EQ Prediction Res. Center, Tokai Univ.

2011年3月4日に茨城県の鹿島灘でカズハゴンドウのマス・ストランディングがあった。その7日後に東北地方太平洋沖地震が発生したことから、これらの関連性が指摘されることがあった。本研究では鹿島灘におけるストランディングと地震の過去データを用いて統計的な検証を行った。その結果、両者に相関はなく、2011年3月4日のマス・ストランディングは東北地方太平洋沖地震とは関係ないと結論づけた。また、発表当日は地磁気活動と海洋性哺乳類のストランディングとの関係についても言及する。

キーワード: ストランディング, 地震, 鹿島灘, 地磁気擾乱

Keywords: Stranding, Earthquake, Kashima-Nada, Geomagnetic disturbance